

平成 29 年 11 月 1 日

関係機関の長 殿

国立大学法人長崎大学
大学院水産・環境科学総合研究科長
武藤 鉄司（公印省略）

教員（准教授）の公募について（依頼）

このたび本研究科では、下記要領により教員を公募することになりました。
つきましては、貴機関の関係各位にご周知いただきたく、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 職名及び人員 准教授 1 名
2. 所属 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科 水産科学領域海洋資源動態分野,
水産学部海洋資源動態科学講座
3. 担当予定講義科目
水産・環境科学総合研究科での「生物地球化学」と長崎周辺海域に関連する講義科目、および水産学部での「地球化学」、「水質環境学」、「海洋環境科学英語」、「海底環境学」などの講義科目、ならびに双方に関連する実験、乗船実習、臨海実習および演習科目等を担当していただく予定です。また、水産学部および他学部向けの教養教育科目も担当していただきます。
4. 専門分野
沿岸域および東シナ海の海洋生態系における生元素等の循環に注目して、基礎生産・水界と底生界の相互作用・生態系の機能保全・食物網の解析などの分野で主に化学的手法を軸に学際的な教育研究活動を行う意欲を持つ方。また、練習船を使った教育・研究に積極的に取り組むとともに、国際的な教育研究と地域貢献を遂行する意欲のある方。
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する方。
ただし、外国人にあつては、日本語の読み書きに支障がないこと。
 - (2) 専門分野に関連する優れた業績を有し、学際的・国際的な広い視野に立った教育研究活動を通して社会に貢献できる方。

(3) 教員等の経歴が10年以上ある方(大学院を含む)。

6. 採用予定日 平成30年3月1日以降のできるだけ早い時期

7. 提出書類

- (1) 履歴書(学歴, 職歴, 所属学会, 学位の種類, 学会の受賞歴, 資格などを記載するとともに, 6カ月以内に撮影した写真を貼付のこと) 1通
 - (2) 業績目録(審査付学术论文, その他の学术论文, 著書, 特許, その他に分け, それぞれ発表年・月を明記する) 1通
 - (3) 主要論文の別刷り又はそのコピー(10編程度) 各1部
 - (4) これまでの研究の概要(2000字程度) 1通
 - (5) 今後の教育, 研究に対する抱負(2000字程度) 1通
 - (6) 外部資金(科研費, 助成金, 寄付金, 受託研究費, 共同研究費など)の導入実績 . 1通
 - (7) 所見を伺える方(複数可)の氏名, 所属, 連絡先, 電子メールアドレス 1通
- ※ 上記(7)は必須要件ではありません。

8. 提出期限 平成30年1月5日(金)【必着】

9. 書類送付先 長崎大学水産学部総務係

〒852-8521 長崎市文教町1-14

※封筒に「教員(海洋資源動態分野准教授)応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留で送付すること。なお, 提出された書類の情報は, 本選考以外には使用しません。また, 選考後, 書類は返却しません(シュレッダーにより裁断処分します)。

10. 問い合わせ先 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科 教授 和田 実

Tel: 095-819-2825, Fax: 095-819-2799(事務室気付け)

e-mail: miwada@nagasaki-u.ac.jp

11. その他

- (1) 選考にあたって面接などをお願いすることもあります, その際の旅費は自己負担とします。
- (2) 長崎大学は, 「男女共同参画社会基本法」および本学「中期計画」の趣旨に則り, 男女共同参画を推進しています。本研究科では, 女性教員を積極的に採用します。
- (3) 海洋資源動態分野所属の構成員と専門分野は次のとおりです。
 - 教授 玉置 昭夫(海洋生態学・底生動物学)
 - 教授 鈴木 利一(生物海洋学)

教 授 天野 雅男 (海棲哺乳類学)
教 授 阪倉 良孝 (水産増殖学・魚類行動学)
教 授 山口 敦子 (水産資源学・魚類学)
教 授 和田 実 (海洋微生物生態学)
准教授 竹垣 毅 (魚類生態学)
准教授 柳下 直己 (魚類学)
准教授 河端 雄毅 (魚類行動学)
准教授 本公募
助 教 竹内 清治 (底生動物学)

(4) 水産・環境科学総合研究科ホームページ <http://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/>
水産学部ホームページ <http://www.fish.nagasaki-u.ac.jp/index-j.htm>